

■ すでに削除されてしまった質問なので、正確な質問文は再現できないものの、おおよそ次のようだったと思う。

$$y=x(1-x)+x\log(x)+(1-x)\log(1-x)\text{の極小値を求めよ。}$$

これに対してすぐ次のような回答があって、

微分すればよい。

これに、質問者が、

微分してもできない。

と返信があり、続いて回答者が、次のように返信した。

$$y'=\log(x/(1-x))-2x+1=0 \quad \text{あつ、本当だ。}$$

■ 興味を持ってしばらく考えた後、次のように返信した。

$f(x)=x(1-x)+x\log(x)+(1-x)\log(1-x)$ と置きます。定義域は

$x>0$,かつ $1-x>0$ から $0<x<1$ …① となります。

①に属する2つの値 $1/2+t, 1/2-t$ に対して、 $f(1/2+t)$ と $f(1/2-t)$ の値が等しくなります。これは、 $f(x)$ の式の形から分かることですが、必要なら計算して確認してください。よって、 $y=f(x)$ のグラフは、直線 $x=1/2$ に関して対称です。

$$f'(x)=-\log(1-x)+\log(x)-2x+1 \text{ で、}$$

$$f'(1/2)=-\log(1/2)+\log(1/2)=0 \text{ となり、}$$

$$f''(x)=(2x^2-2x+1)/(x(1-x)) \text{ から } f''(1/2)=2>0 \text{ であるので、}$$

$f(x)$ は $x=1/2$ で極小となり、極小値は $f(1/2)=-1/4-\log(2)$ となります。

※ $f'(x)=0$ という方程式を解くことは困難ですが、

式の形から対称性に気づくことがポイントです。

■ すぐに不備に気づいて、次のような内容の補足を書いた。

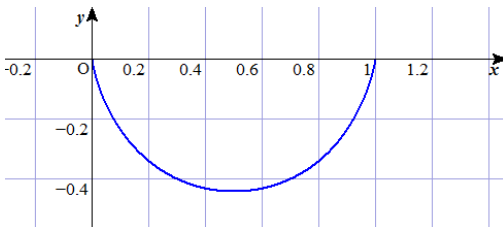
①における $f'(x)$ の単調性が $f''(x)>0$ から分かり、

$\lim_{x \rightarrow +0} f'(x) = -\infty$, $\lim_{x \rightarrow 1-0} f'(x) = \infty$ から、 $f'(x)=0$ の①における実数解はただ1個であり、上記のことから、極小値はただ1つである。

■ 「 $y=f(x)$ のグラフが、直線 $x=1/2$ に関して対称」に気づかないと解けそうもない問題だった。私の回答はベストアンサーとされたが、質問そのものが間を置かずなぜか削除された。

$f\left(\frac{1}{2}+t\right)=f\left(\frac{1}{2}-t\right)$ を示せと言ったヒントをつければ、充分試験問題となりうる興味深い内容である。

ちなみに、 $f(x)$ のグラフは、次のようである。



■ この関数の式を参考にすれば、例えば実数全体で定義される関数 $g(x), h(x)$ があって、 $f_1(x)=g(x)h(x)+g(2-x)h(2-x)$ や

$f_2(x)=g(x)h(2-x)+g(2-x)h(x)$ といった関数を定義すれば、いずれも直線 $x=1$ に関して対称だから、 $x=1$ で極値を持つはずである。

実際、例えば $g(x)=e^x$, $h(x)=\frac{1}{x^2+1}$ とすると、それらのグラフは次のようになる。青が $f_1(x)$, 緑が $f_2(x)$ のグラフである。

